

第144期 中間報告書 株主のみなさまへ

第2四半期連結累計期間
2019年4月1日～2019年9月30日 [2019年度]



横河電機
ウェブサイト

横河電機 株主・投資家情報 (IR)
<https://www.yokogawa.co.jp/about/ir/>

横河電機ウェブサイト
<https://www.yokogawa.co.jp/>



配当金に関するお知らせにつきましては、当社ウェブサイトにてご案内しております。 [株主・投資家情報] → (株式情報) → (株式配当・株主優待)

投資家の皆様に当社の情報を迅速にお届けするために、横河電機IR情報メールを配信しております。ご登録は当社ウェブサイト[株主・投資家情報]にて承っております。

証券コード：6841

横河電機株式会社

トップメッセージ

株主の皆様には、日頃よりご支援いただき厚くお礼申し上げます。当中間期(第2四半期連結累計期間)の経営状況についてご報告いたします。

当中間期は、世界経済の減速が懸念される一方で、生産性向上を目的とした既存設備の更新や、社会課題解決に向けたエネルギーシフトに伴う投資などが堅調に推移しました。こうした事業環境のもと、当社グループでは主力の制御事業が海外を中心に全体を牽引し、売上高、営業利益、経常利益とも前年同期と比べ増加しました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、ほぼ前年並みでした。

当社グループは、本年度が2年目となる中期経営計画「Transformation 2020」に基づき、「既存事業の変革」「新事業とビジネスモデル変革への挑戦」「グループ全体最適による生産性向上」の3つの基本戦略を実行し、自社およびお客様の生産性向上を実現するためのデジタル技術を変革の基盤として最大活用しながら、成長機会の創出と成長基盤の確立を目指しています。また、未来世代のより豊かな人間社会を実現するために設定した2050年のサステナビ



リティ目標「Three goals」の達成に向けて、貢献する領域をさらに広げ、世界共通の課題を解決する取り組みに注力し、お客様やパートナーと新たな価値の共創を進めながら、さらなる事業活動の強化を目指します。

今後とも株主の皆様のご期待に沿えるよう、事業の一層の拡大と企業価値の向上に努めてまいりますので、末永くご支援くださいますようお願い申し上げます。

2019年12月

代表取締役会長

西島剛志

代表取締役社長

奈良寿

2019年度第2四半期決算のポイントと結果のご報告

◎制御事業の受注高・売上高がともに堅調に推移し増収

◎増収および粗利率の改善により増益

	2018年度(中間期)		2019年度(中間期)
受注高	2,137億円	↘	2,098億円

	2018年度(中間期)		2019年度(中間期)
売上高	1,904億円	↗	1,914億円

	2018年度(中間期)		2019年度(中間期)
営業利益	148億円	↗	169億円

	2018年度(中間期)		2019年度(中間期)
経常利益	162億円	↗	170億円

	2018年度(中間期)		2019年度(中間期)
親会社株主に帰属する四半期純利益	101億円	↘	99億円

事業別ハイライト

制御事業	2018年度(中間期)		2019年度(中間期)
受注高	1,930億円	↗	1,935億円
売上高	1,722億円	↗	1,754億円
営業利益	150億円	↗	163億円

計測事業	2018年度(中間期)		2019年度(中間期)
受注高	111億円	↗	128億円
売上高	103億円	↗	117億円
営業利益	8億円	↘	6億円

航機その他事業*	2018年度(中間期)		2019年度(中間期)
受注高	96億円	↘	35億円
売上高	79億円	↘	43億円
営業利益	△10億円	↗	△1億円

*横河電子機器(株)の全株式を譲渡(2018年12月)

TOPICS

YOKOGAWAサステナビリティレポート2019

お客様との共創事例やサステナビリティ目標の進捗報告などを掲載し、内容・デザインともに全面的にリニューアルしました。当社グループのサステナビリティの取り組みをより深くご理解いただけるように編集しています。



YOKOGAWAサステナビリティレポート2019
<https://www.yokogawa.co.jp/about/yokogawa/sustainability/report/>

YOKOGAWAレポート2019

経営トップによる中期経営計画の進捗解説などに加え、競争力や収益力の源泉となるビジネスモデルやガバナンス等の非財務情報を充実させました。当社グループの価値創造ストーリーがより深くご理解いただける内容構成となっています。

YOKOGAWAレポート2019
<https://www.yokogawa.co.jp/about/ir/shiryō/annual-ja/>

2019年度の業績予想

年初の計画から変更はございません。

(単位：億円、億円未満四捨五入)

	2018年度実績	2019年度年初予想	2019年度今回予想	前年度比
受注高	4,320	4,300	4,300	△20
売上高	4,037	4,200	4,200	+163
営業利益	346	400	400	+54
経常利益	368	400	400	+32
親会社株主に帰属する当期純利益	284	290	290	+6
為替レート	対米ドル 111.07円	110.00円	110.00円	△1.07円

IR優良企業特別賞を初受賞

一般社団法人日本IR協議会が「業界のリーダーとしてIRに積極的」「個人投資家向けIRの評価が高い」などの企業を表彰するものです。当社グループは、経営トップが投資家との対話を重視、情報開示の推進、地域密着型の個人向けIRなどの取り組みが高く評価され受賞に至りました。



個人投資家様向け会社説明会を開催(9月11日)

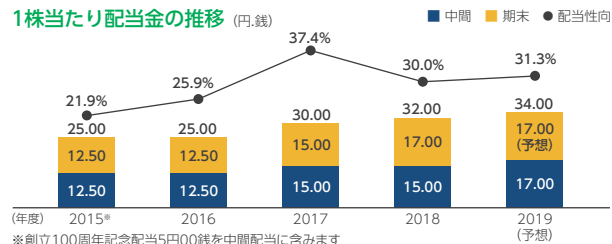
SMBC日興証券吉祥寺支店で開催し、本社がある武蔵野市周辺に在住の個人投資家様を中心に約40名にご参加いただきました。地域に根差した企業として、今後も長期的なご支援をいただけるよう、説明会を継続していきます。



利益配分の基本方針および配当金について

当社は、株主の皆様に対する利益還元は経営の最重要施策の一つと認識し、利益成長を通じて安定的・継続的な増配を目指します。具体的には、業績および中長期的な株主価値の最大化に向けた投資資金の確保、成長投資を支える財務基盤の維持を総合的に勘案しながら、連結配当性向30%を上回る配当水準の確保に努めます。また、一時的な要因で業績が悪化した場合においても、株主資本配当率を踏まえた安定的な配当の維持を図ります。この方針に基づき、2019年度の配当金は以下を予定しています。

1株当たり配当金の推移 (円/株)



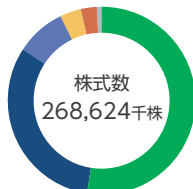
	中間	期末(予想)	年間(予想)
2019年度配当金	普通配当 17円00銭	普通配当 17円00銭	普通配当 34円00銭

会社概要・株式の状況 (2019年9月30日現在)

商号	横河電機株式会社	資本金	43,401,056,425円
創立	大正4年(1915年) 9月1日	従業員数	18,018名(連結) 2,512名(個別)
設立	大正9年(1920年) 12月1日		
本社	〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32		
発行可能株式総数	600,000,000 株		
発行済株式の総数	268,624,510 株		
株主数	14,912 名		

所有者別株式分布状況

金融機関	141,323,640株 (52.61%)
外国株主	85,315,987株 (31.76%)
個人株主	22,905,646株 (8.53%)
その他法人	10,008,235株 (3.73%)
証券会社	7,380,784株 (2.75%)
自己株式	1,690,218株 (0.63%)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会および期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他、必要がある場合は、あらかじめ公告します。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
株主名簿管理人および特別口座の管理機関	〒103-8670 東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社

証券会社等に口座をお持ちの場合、住所変更や買取請求等株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、ご利用の証券会社等へご連絡をお願いいたします。

お取扱窓口

証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)、下記のお取扱店にてお取次いたします(みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続きをされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります)。

なお、支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、みずほ信託銀行の下記連絡先にお問い合わせください。

お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
---------	---

お取扱店	みずほ証券株式会社 本店および全国各支店、プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
------	--

未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 株式会社みずほ銀行 本店および全国各支店(みずほ証券ではお取次のみとなります)
-----------	---

公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告します。
------	--

【お知らせ】単元未満株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式(100株未満の当社株式)は、そのままでは市場で売却することはできませんが、当社が市場価格で買い取ることを【買取】や、100株になるよう不足分を当社が市場価格で株主に売却して単元株式に整理すること【買増】ができます。お手続き方法やご不明な点につきましては、お取引の証券会社またはみずほ信託銀行株式会社(上記)にお問い合わせください。なお、お手続きにあたり当社が手数料をいただくことはありません。

本報告書に掲載されている当社および当社グループの計画、見通し、戦略、判断などのうち、過去の実績でないものは、将来の業績に関する見通しであり、現時点で入手可能な情報から得られた経営者の判断によるものです。実際の業績は、経済情勢や為替相場などさまざまな要因によって、これらの見通しと異なる可能性があることをご承知おきください。

横河電機株式会社

財務・IR部

〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32

【株主様専用電話】0422-52-5824 (平日 9:00~17:00)

UD
FONT

見やすい
ユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。

ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C013080
www.fsc.org